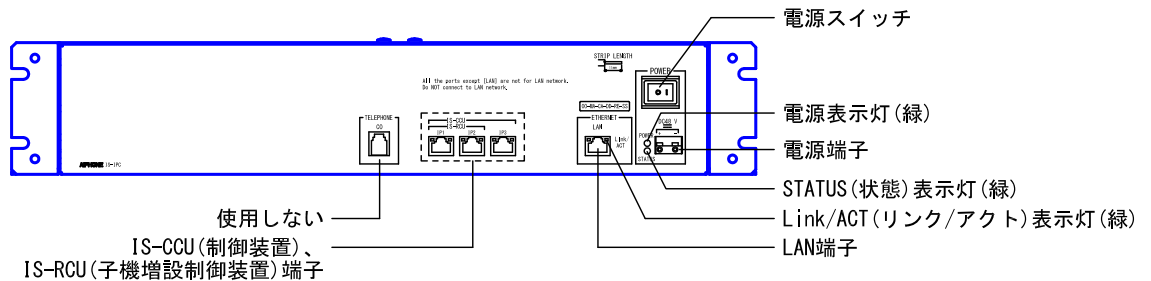
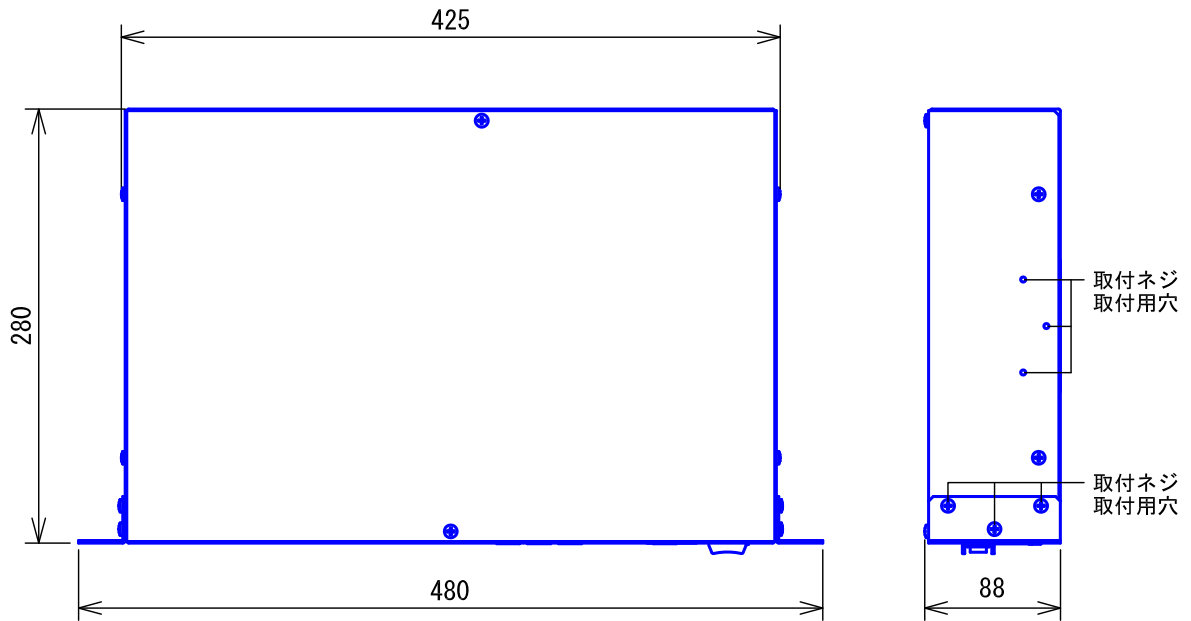


■外観図



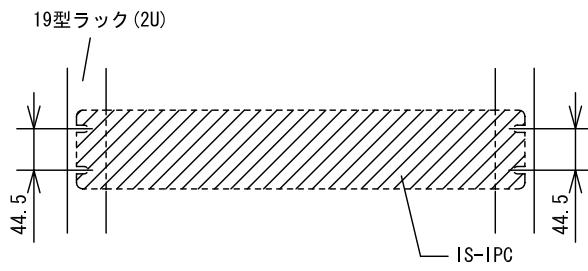
■仕様

電源電圧	DC48V(電源アダプターより供給)	LAN	イーサネット(10BASE-T、100BASE-TX)
消費電流	最大 約105mA	通信プロトコル	TCP/IPv4、UDP/IPv4、TCP/IPv6、UDP/IPv6、SIP他
通話路・映像路数	2通話路・簡易2映像路、1放送(チャイム) (IP制御装置を経由し、カメラの映像送信とモニターの映像受信それぞれに映像路を1つ使用)	形状	ラック組込み(19型 2Uラック)または壁取付型
		使用周囲温度	0~40℃
		材質	鋼板
制御装置 子機増設制御装置	} 最大1台	色調	ブラック(N1 近似マンセル値)
		質量	約3.6kg

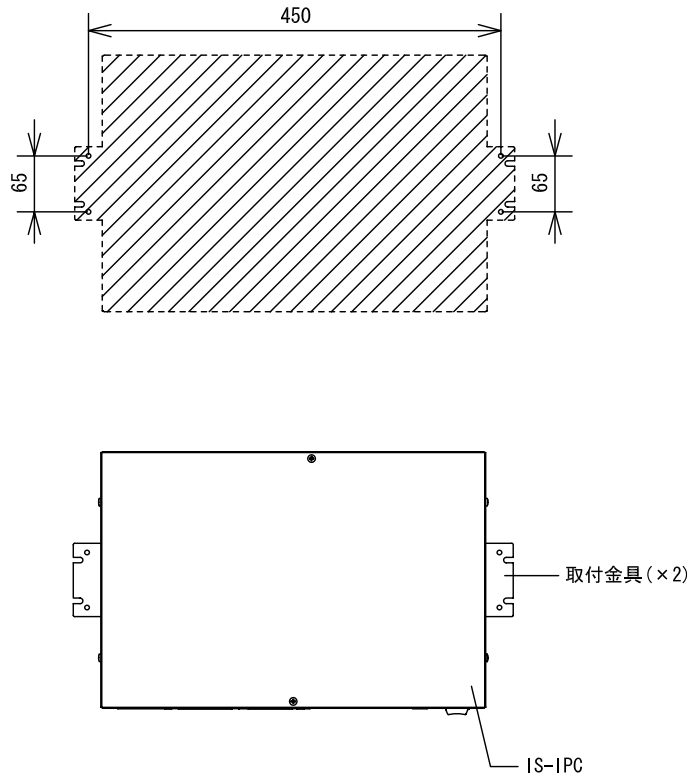
品名	IP制御装置	図名	外観図/仕様		単位	mm	作成	2013年4月15日
品番	IS-IPC	図番	I01940-1-11	頁	1/11	改訂	アイホン株式会社	

●取付寸法

・ラック取付

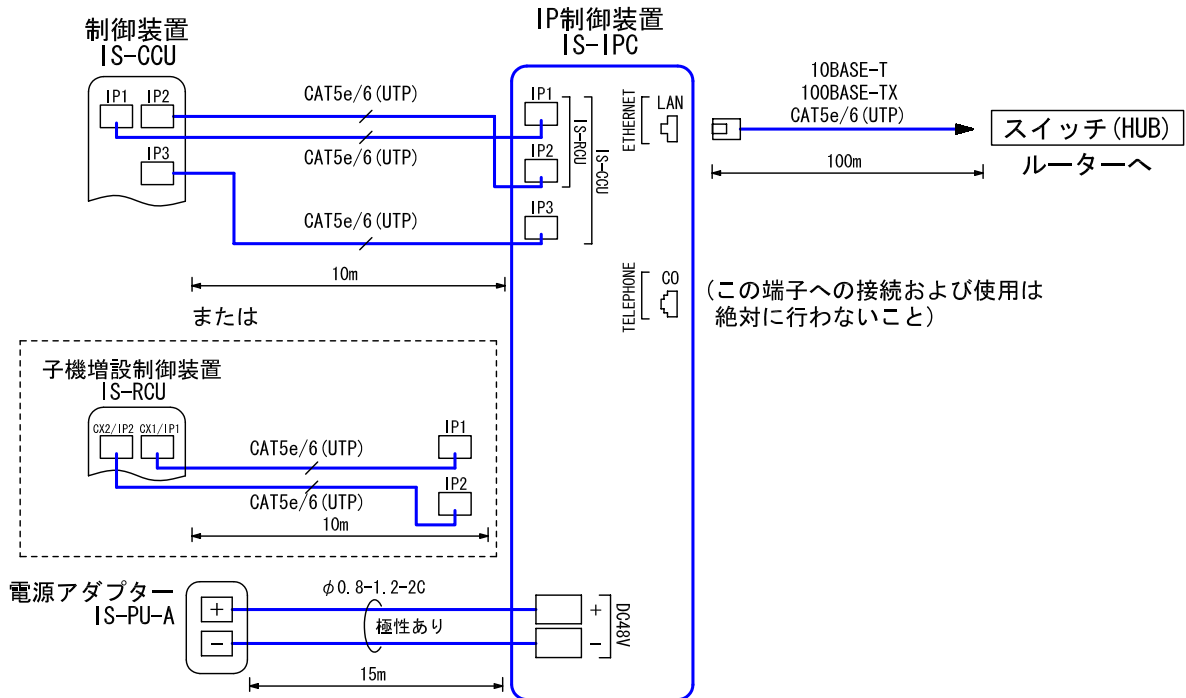


・壁取付



品名	IP制御装置	図名	外観図		単位	mm	作成	2011年8月31日
品番	IS-IPC	図番	I01940-2-11	頁	2/11	改訂	1	アイホン株式会社

■ 接続図



■ 制約事項

- PCによるシステム設定が必要(■システム設定項目参照)
チャイム音源は、主機器となるIS-IPCに接続されたIS-CCUに登録する。
- システム更新をしている間は、機器の操作はできない。

品名	IP制御装置	図名	接続図/制約事項		単位	mm	作成	2011年10月20日
品番	IS-IPC	図番	101940-3-11	頁	3/11	改訂	3	アイホン株式会社

■ネットワークに関する制約事項

- 他サイトとの通信にはインターネット(WAN)接続が必要。
- ブロードバンドルーターに固定のグローバルIPアドレスが必要。
- ネットワーク設定例や動作確認済みルーターは当社ホームページ(<http://www.aiphone.co.jp/>)を参照。
- 無線LANはセキュリティや通信速度遅延などにより正常に動作しない場合があるため、有線LANを推奨。
- 他サイトとの通信の有無、ルーターのUPnP機能の有無、DHCPサーバ(またはDHCPサーバ機能を持つルーター)やステートレス自動設定によるIPアドレスの自動割付の有無により、ネットワーク設定の手順や方法が異なる。
- 納入先のネットワーク管理状況に応じて、ネットワーク管理者との打合せや設定作業が必要になる。
- 1サイト内のみ(他サイトとの通信を行わない)で使用する場合、[ネットワーク設定:共通]の“UPnP”を必ずOFFにすること(IPv4の場合)。
- 他サイトとの通信を行うがルーターなどのUPnP機能が正常動作しない場合は、全IP機器に対して固定IPアドレスで設定すること(IPv4の場合)。
- 主機器には必ず固定IPアドレスを設定すること。
- 故障時にシステムの設定データを復元する目的などのため、主機器と従機器すべての設定データをダウンロードして大切に保管すること。ただし、ダウンロード時のファイル名は同じため、注意が必要。
- 各サイトの主機器のローカルIPアドレスは、それぞれ個別に設定すること。
- インターホニアプリケーション(IS-SOFT)を使用する場合は、PC(IS-SOFT)を登録する前にインストールを行っておく必要がある。
- IS-MIXシステム内(1サイト内)に接続できるIP機器(IS-IPC、IS-IPMV、IS-IPDV(F)-12、IS-SOFT)は合計で最大32台まで。ただし、IS-IPCの接続台数は最大8台まで。
- IS-SOFTの接続台数は最大31台まで。
その場合、システム内で主機器となるIS-IPC、IS-IPMV、IS-IPDV(F)-12のうち最低1台接続する必要がある。
- 電話機や電話交換機(PBX)の接続、設定はできない。
- ネットワークを経由した映像出画や(チャイム)ページングに時間がかかる場合がある。
- ネットワークの環境などにより音声の途切れや遅延、フレームレート低下など正常に動作しない場合がある。
- ネットワーク環境により、動作に遅延が発生する場合がある。
- 本システムにおいて同一サイト内で機器を動作させるための条件
 - ・ 同一ネットワークセグメントであること
 - ・ 異なるネットワークセグメントの場合は、本システムで構成されるルーターやL3スイッチなどにおいて、マルチキャストパケットを転送する設定ができること
※本機はマルチキャストグループの制御にIGMPv2(IPv4の場合)、MLDv2(IPv6の場合)を使用
 - ・ 拠点間で構成する場合には、本システムで使用するプロトコルに対応していること。(例: Layer2VPNなど)
本システムの通信プロトコル:TCP/IPv4、UDP/IPv4、TCP/IPv6、UDP/IPv6、SIP他
- サイト間接続を行なう場合のルーター、L3スイッチに必要な条件
本システムで構成されるルーターやL3スイッチなどで、本機が直接接続されるルーター、L3スイッチなどにおいて
 - ・ NAT機能が設定できること
 - ・ UPnP機能をオフ(無効)に設定できること(IPv4の場合)
 - ・ 個別にポート開放の設定ができること(プロトコル:UDP)
(開放するポート数はシステム構成により異なる)

設定ポート範囲	UDP	1~65535
	TCP	1~65535
UDP ポートフォワーディング 設定数	1サイト	8ポート
	IP-IPC	3ポート
	IS-IPMV	2ポート
	IS-SOFT	2ポート
	IS-IPDV-12	1ポート
	IS-IPDVF-12	1ポート

(例)ルーターの配下にIS-IPMV1台、IS-SOFT1台を設置する場合
8ポート + 2ポート x 1台 + 2ポート x 1台 = 12ポート

- ネットワーク上のすべての機器のアドレスを、IPv4またはIPv6のいずれかに統一し、同一ネットワーク上にIPv4とIPv6を共存させない。
- 外部サーバー(NTP・DNS・SMTP)は、本機で設定したIPバージョンでアクセスできること。
- 本機はDHCPv6サーバーでは動作しない。
- 使用するネットワーク帯域:320k~8Mbps(IP機器1台あたり)

品名	IP制御装置	図名	制約事項		単位	mm	作成	2013年4月24日
品番	IS-IPC	図番	I01940-4-11	頁	4/11	改訂	4	アイホン株式会社

■機能一覧

- 電源表示灯、STATUS(状態)表示灯、Link/ACT(リンク/アクト)表示灯一覧

状態	電源表示灯	STATUS(状態)表示灯	Link/ACT(リンク/アクト)表示灯
初期化	緑点灯	緑点滅 ※1	_____
待受		緑点灯	LAN接続時：緑点灯 LAN未接続時：_____
エラー時		緑点滅 ※2	_____

1. 自機が従機器の場合、主機器から設定ファイル()を取得できないときは点滅(初期化状態)を継続する。
* 主機器が保持している端末(詳細)設定などの情報。従機器は、初期化時に主機器から設定ファイルを取得する。

*2. 下記の場合に赤点滅する。

- (自機が主機器の場合)通信ができない従機器が存在するとき
- (自機が主機器の場合)UPnP設定をONにしているときUPnPポートマッピング応答が無いとき
- (自機が従機器の場合)主機器と通信できないとき
- (主機器・従機器共通)DHCP設定をONにしているときDHCPサーバーからの応答が無かったとき

- メール送信

- 約60秒間のあいだに発生した下記動作内容を、指定したメールアドレス(最大3つ)へEメール送信する。
- 子機からの呼出時
- 呼出に失敗したとき
- 機器間でエラーが発生したとき
- 主機器となるIP制御装置または主機器となるIP制御装置に接続された制御装置(IS-CCU)の起動時
- Eメールの例

[タイトル]:システム名称
[本文]:
呼出:呼出<優先度>、<端末番号>、<端末名称>
エラー:
端末:エラー<端末番号>、<端末名称>
起動:システム起動<システム名称>

- カメラ付ドアホン端末(IS-IPDV(F)-12)から呼出があった場合は、画像(QVGA、JPEGデータ)1枚を添付する。
- 実際のEメールは英語で送信される(言語変更不可)。ただし、パソコンでのシステム設定で、「システム名称」と「端末名称」をカタカナで登録した場合は、カタカナで表示される。
- メールのタイトルと本文(記載内容)は変更できない。
- すべてのIP機器に対して、パソコンのシステム設定での「ネットワーク設定:個別」にて、必ずDNSサーバの情報を入力すること。

品名	IP制御装置	図名	機能一覧		単位	mm	作成	2011年8月31日
品番	IS-IPC	図番	101940-5-11	頁	5/11	改訂	1	アイホン株式会社

■ システム設定項目

- IS-MIXシステムの設定項目
- WEBブラウザで設定できるシステム設定は下記一覧の通り

備考:

下記の一覧はPCでのシステム設定における設定項目の概要であり、形式や順序は実際の表示と一致しない場合がある。

タイトル	サブタイトル	項目	サブ項目	設定範囲	
(ログイン画面上)	—	(言語)	—	英/仏/独/西/蘭/伊/日	
ネットワーク設定	ネットワーク設定: 個別	IPバージョン	—	IPv4/IPv6	
		主機器機能	—	主機器/従機器	
			主機器IPアドレス (主機器機能で“従機器”を選択した場合)	—	(主機器のIPアドレスを入力する)
		システム名称 (主機器機能で“主機器”を選択した場合 ★1)	—	最大24文字の半角英数カナ	
		(ネットワーク設定方法の選択)	—	IPv4 DHCP/固定IPアドレス ★2	
			—	IPv6 ステートレス自動設定/固定IPアドレス	
		固定IPアドレス	固定IPアドレス ([固定IPアドレス]が選択されている場合に必要)	IPv4	0~255(フィールドごとに)
				IPv6	0::1~ffff:ffff:ffff:ffff:ffff:ffff:ffff:ffff
		サブネットマスク ([固定IPアドレス]が選択されている場合に必要)	—	IPv4	0~255(フィールドごとに)
				IPv6	(変更不可)
		デフォルトゲートウェイ	—	IPv4	0~255(フィールドごとに)
				IPv6	0::1~ffff:ffff:ffff:ffff:ffff:ffff:ffff:ffff
		優先DNSサーバ	—	IPv4	0~255(フィールドごとに)
	IPv6			0::1~ffff:ffff:ffff:ffff:ffff:ffff:ffff:ffff	
	代替DNSサーバ	—	IPv4	0~255(フィールドごとに)	
			IPv6	0::1~ffff:ffff:ffff:ffff:ffff:ffff:ffff:ffff	
	MACアドレス	—	(変更不可)		
	機器名称	—	最大24文字の半角英数		
	Webポート	—	443(変更不可)		
	通信ポート	—	IPv4	1024~65535	
			IPv6	5060(変更不可)	
	通信パスワード	—	最大16文字の半角英数		
	ネットワーク設定: 共通	UPnP	—	IPv4 ON/OFF	
—			IPv6 (変更不可)		
グローバルIPアドレス ([UPnP]がOFFに設定されている場合)		—	IPv4 0~255(フィールドごとに)		
		—	IPv6 (変更不可)		
通信ポート: 外部		—	(変更不可)		
マルチキャストアドレス 1~5 ★3		—	IPv4 239. 0. 0. 0~239. 255. 255. 255		
		—	IPv6 ff12::0~ ff12:ffff:ffff:ffff:ffff:ffff:ffff:ffff (最初の4桁は“ff12”で固定)		
音声/映像ポート	—	1024~65535			

★1. 主機器はシステム内で1台、主機器以外は全て従機器として設定する。

従機器として設定する場合は、[ネットワーク設定: 個別]と[管理者設定]を行う。

★2. 出荷時は“DHCP”が有効になっているため、DHCPサーバがない場合、IP制御装置(IS-IPC)のIPアドレスは192.168.0.40、サブネットマスクは255.255.255.0で起動する。必要に応じてIPアドレスを変更すること。

★3. IPv6機器によっては、マルチキャストアドレスを使用しないものがある。

- インターホンアプリケーション(IS-SOFT)が接続された場合にPCのウェルノウンポート番号との重複を避けるため、ポート番号は1024以上の番号を設定する。

品名	IP制御装置	図名	システム設定項目		単位	mm	作成	2013年4月30日
品番	IS-IPC	図番	101940-6-11	頁	6/11	改訂	2	アイホン株式会社

タイトル	サブタイトル	項目	サブ項目	設定範囲	
管理者設定	-	新しい管理者ID	-	最大16文字の半角英数	
		現在のパスワード	-	最大16文字の半角英数	
		新しいパスワード	-	最大16文字の半角英数	
		新しいパスワード (再入力)	-	最大16文字の半角英数	
IP機器検索	-	-	-	-	
システム設定	エリア/サイト 登録	エリア/サイト名	-	最大24文字の半角英数カナ (エリアとサイトの合計で最大99個まで) ※サイトの登録は最大31個まで	
		エリア/サイト	-	エリア/サイト	
		IPアドレス (サイトのみ)	-	IPv4 0~255(フィールドごとに) IPv6 0::1~ffff:ffff:ffff:ffff: ffff:ffff:ffff:ffff	
		ポート番号 (サイトのみ)	-	1024~65535	
		通信パスワード (サイトのみ)	-	最大16文字の半角英数	
		解錠 (サイトのみ)	-	ON/OFF	
		ゾーン登録	ゾーン名称	-	最大24文字の半角英数カナ (最大99ゾーン)
	IP機器登録	機種	-	IP制御機(IP制御装置)、 IP親機(インターホン端末)、 IP玄関子機(ドアホン端末)、 PC親機(パソコン用インターホンアプリケーション)	
		MACアドレス	-	-	
		機器名称	-	最大24文字の半角英数	
		ポート番号	-	1024~65535	
	制御機構成	(システム構成による)	-	接続/未接続	
	端末登録	エリア(機器のみ)	-	01~99(エリア)	
		端末番号(機器のみ)	-	001~999 0001~9999 00001~99999	
		端末名称(機器用)	-	最大24文字の半角英数カナ	
		端末名称 (放送出力用) (該当のPA OUTPUT (放送出力)端子に 外部機器が接続され ている場合に必要)	-	最大24文字の半角英数カナ	
		機種	-	(ドアホン子機、受話器付子機のみ登録 されたものから選択)	
		端末詳細設定	玄関子機/室内子機 (ドアホン子機/ 受話器付子機)	★4 呼び 入れ 用 カ ガ キ	呼出優先度
	呼出先				(親機20台(または親機19台と他サイト 1つ)まで選択)
	その他		接点タイプ	メーク/ブレーク	
			呼出優先度/ ページング応答	ページング応答 /呼出(通常/優先/緊急)	
			PTT時 送話音量UP	ON/OFF(ON:約+6dB)	
			カメラ Z/W プリセット位置 (カメラ付ドアホ ン子機、ドアホ ン 端末のみ)	0(ワイド)/1/2/3/4/5/6/7/8/9(ズーム)	
	子機の呼出時 の確認音		ON/OFF		

★4. ドアホン子機 (IS-DV, IS-DVF, IS-SS) では設定しない。

品名	IP制御装置	図名	システム設定項目		単位	mm	作成	2013年4月15日
品番	IS-IPC	図番	101940-7-11	頁	7/11	改訂	2	アイホン株式会社

タイトル	サブタイトル	項目	サブ項目	設定範囲		
システム設定	端末詳細設定	玄関子機/室内子機 (ドアホン子機/ 受話器付子機)	その他	逆光補正 (カメラ付ドアホン 子機、ドアホン 端末のみ)	露出+/露出- ★5	
				スピーカー (受話器付子機のみ)	本体スピーカー/外部スピーカー	
		親機	その他	スキャンモニター対象	(登録子機の内20台まで選択)	
				親機機能： ベージング、 チャイム、 モニター、 解錠、他サイト 呼出	ON/OFF	
		主制御機(制御装置)	その他	CONTACT INPUT (汎用入力)端子	接点タイプ	S1~S4
					起動条件	無/チャイム起動/チャイム停止
					チャイム音源 (起動条件が “チャイム起動”に 設定されている 場合のみ)	内部音源(登録されているサウンドファイル またはサウンドシーケンスをリスト内 から選択)/外部音源1または2
				チャイム優先度 (起動条件が “チャイム起動”に 設定されている 場合のみ)	通常/優先/緊急	
				ゾーン名称 (起動条件が “チャイム起動”に 設定されている 場合のみ)	(登録されたものから選択)	
				CONTACT OUTPUT (汎用出力)端子	接点タイプ	L1~L8
					起動条件	無/呼出移報/解錠/外部音源/放送出力
					呼出移報 (起動条件が “呼出移報”に 設定されている 場合のみ)	通常： OFF/ON 優先： OFF/ON 緊急： OFF/ON
					解錠 (起動条件が “解錠”に設定 されている場合 のみ)	(制御装置(IS-CCU)への設定および登録 されたドアホン子機、受話器付子機から選択)
					外部音源 (起動条件が “外部音源”に 設定されている 場合のみ)	外部音源1または2
				放送出力 (起動条件が “放送出力”に 設定されている 場合のみ)	放送出力 1~4	

★5. カメラ付ドアホン子機やドアホン端末を奥まった空間などに設置している場合に調整する。

品名	IP制御装置	図名	システム設定項目		単位	mm	作成	2013年4月15日
品番	IS-IPC	図番	101940-8-11	頁	8/11	改訂	2	アイホン株式会社

タイトル	サブタイトル	項目	サブ項目	設定範囲
システム設定	端末詳細設定	室内子機用制御機/ 増設制御機 (子機増設制御装置/ 増設制御装置)	CONTACT OUTPUT (汎用出力)端子	L1~L4
			接点タイプ	メーク/ブレーク
			起動条件	無/呼出移報/解錠/放送出力
			呼出移報 (起動条件が “呼出移報”に 設定されている 場合のみ)	通常: OFF/ON 優先: OFF/ON 緊急: OFF/ON
			解錠 (起動条件が “解錠”に設定 されている場合 のみ)	(各制御装置への設定および登録された ドアホン子機、受話器付子機から選択)
	放送出力 (起動条件が “放送出力”に 設定されている 場合のみ)	放送出力 1~4		
	ゾーン設定	ゾーン番号	—	(登録されたゾーン番号から選択する)
			端末	(リストから選択する)
			放送出力	(リストから選択する)
	日時設定	—	現在の時刻設定	手動設定
PCと同期				—
NTP			NTPサーバと同期	ON/OFF
			NTPサーバ ★6	IPアドレスまたはドメイン名
			NTPポート番号 ★6	1~65535
			UTC時差: 時差 ★7	-12~+13(時)
			UTC時差: 分差	-45/~30/0/+30/+45(分)
時刻合せ間隔 ★6			1~240(時)	
サマータイム			—	使用しない
チャイム設定			サウンドシーケンス 登録	サウンドシーケンス番号
	サウンドシーケンス名称	—		最大24文字の半角英数カナ
	ステップ	—		1~10
	チャイム音源	サウンドファイル		(登録されたものから選択)
		リピート回数		1~10
	一日チャイム スケジュール 登録	スケジュール番号	—	DS1~DS10
		スケジュール名称	—	最大24文字の半角英数カナ
		チャイム時間	—	時間: 0~23 分: 0~59 秒: 0~59
		チャイム音源	—	サウンドファイル(登録されたものから 選択) /サウンドシーケンス(登録されたもの から選択) /外部音源1または2
		ゾーン番号	—	(登録されたものから選択)
チャイム優先度	—	通常/優先/緊急		

★6. 「NTPサーバと同期」がONに設定されている場合のみに使用可能

★7. 日本国内で使用する場合は+9に設定すること

品名	IP制御装置	図名	システム設定項目		単位	mm	作成	2013年4月30日
品番	IS-IPC	図番	101940-9-11	頁	9/11	改訂	2	アイホン株式会社

タイトル	サブタイトル	項目	サブ項目	設定範囲
チャイム設定	チャイム スケジュール 設定	週間スケジュール	(リピート設定)	毎週/隔週
			スケジュール開始日	本日から1年間
			スケジュール終了日 (チャイムスケジュール)	本日から1年間 無/DS1~DS10 (曜日ごとに)
		個別スケジュール	(日付)	本日から1年間
			一日チャイムスケジュール	(登録されたものから選択)
			チャイム時間	時間: 0~23 分: 0~59 秒: 0~59
			チャイム音源	サウンドファイル(登録されたものから 選択) /サウンドシーケンス(登録されたもの から選択) /外部音源1または2
		ゾーン番号	(登録されたものから選択)	
		チャイム優先度	通常/優先/緊急	
		スケジュール ダウンロード	—	(チャイムと転送スケジュールデータを CSV形式でダウンロード)
転送設定	一日転送 スケジュール 登録	スケジュール番号	—	DT1/DT2
		スケジュール名称	—	最大24文字の半角英数カナ
		転送時間	—	時間: 0~23 分: 0~59 (開始時間と終了時間を個別に設定して ください)
	転送 スケジュール 設定	週間スケジュール	(リピート設定)	毎週/隔週
			スケジュール開始日	本日から1年間
			スケジュール終了日 (転送スケジュール)	本日から1年間 無/DT1/DT2 (曜日ごとに)
個別スケジュール	(日付)	本日から1年間		
	一日転送 スケジュール	(登録されたものから選択)		
	転送時間	時間: 0~23 分: 0~59 (開始時間と終了時間を個別に設定して ください)		
タイマー設定 ★8	—	呼出	通常/優先/緊急	10~600秒、0: 無限
		通話	ローカル内 (ISインターホンシステム内)	30~600秒
			IP網経由	30~600秒
		ページング	—	30~600秒
		モニター	—	10~600秒
		スキャンモニター: 切替	—	5~60秒
		汎用出力	外部音源1	10~300秒
			外部音源2	10~300秒
電気錠出力	—	0~300秒, (0: 自サイト内で解錠ボタン押下中、解錠)		

★8. サイト間通信時のタイマー設定

- ・ [呼出] [通話] [ページング]: 呼出元 (発呼側) のサイトで設定された時間に依存する。
- ・ [電気錠出力]: 解錠先 (電気錠解錠の対象となる機器がある側) のサイトで設定された時間に依存する。
解錠先のサイトで“0秒”に設定されている場合に限り、解錠時間は10秒固定となる。

品名	IP制御装置	図名	システム設定項目		単位	mm	作成	2013年4月15日
品番	IS-IPC	図番	101940-10-11	頁	10/11	改訂	2	アイホン株式会社

タイトル	サブタイトル	項目	サブ項目	設定範囲
他サイト 代表被呼設定	-	他サイト親機呼出	通常/優先/緊急	(通常/優先/緊急ごとにサイト内で登録された機器より1台選択)
		他サイト玄関子機 (ドアホン子機、 ドアホン端末)呼出	通常/優先/緊急	(通常/優先/緊急ごとにサイト内で登録された親機より20台選択)
		他サイト室内子機 (受話器付子機)呼出	通常/優先/緊急	(通常/優先/緊急ごとにサイト内で登録された親機より20台選択)
		他サイトページング	通常/優先/緊急/放送	(通常/優先/緊急/放送ごとにサイト内で登録されたゾーンより1つ選択)
		他サイトチャイム	ゾーン名称	(通常/優先/緊急ごとにサイト内で登録されたゾーンとサウンドファイル/シーケンスより1つ選択)
		サウンドファイル/シーケンス名	サウンドファイル: SF1~SF15 サウンドシーケンス: SS1~SS20	
映像設定	-	フレームレート	-	1/2/5/7.5/10/15 (fps)
		品質	-	低/中/高/最高
Eメール設定	-	送信先 メールアドレス	1/2/3	最大256文字の半角英数
		送信元 メールアドレス	-	最大256文字の半角英数
		SMTP認証	SMTPサーバ	最大256文字の半角英数
			SMTPサーバポート	1~65535
			メールアカウントID	最大256文字の半角英数
			パスワード	最大64文字の半角英数
		通知イベント	呼出:通常	ON/OFF
			呼出:優先	ON/OFF
呼出:緊急	ON/OFF			
システム起動	ON/OFF			
		機器間通信異常	ON/OFF	
システム更新	-	-	-	-
設定ファイル ダウンロード	-	-	-	-
設定ファイル アップロード	-	-	-	-

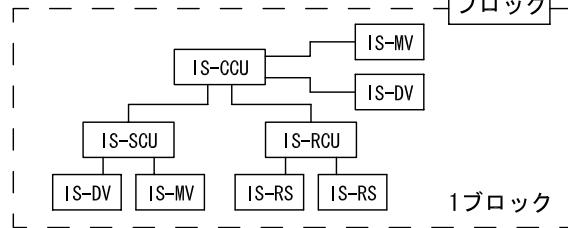
品名	IP制御装置	図名	システム設定項目		単位	mm	作成	2013年4月15日
品番	IS-IPC	図番	101940-11-11	頁	11/11	改訂	2	アイホン株式会社

● ISインターホンシステム

制御装置 (IS-CCU) を中心に、増設制御装置、子機増設制御装置とインターホン親機・ドアホン子機・受話器付子機をCAT5e/6ケーブルで接続し構成されるシステム。

- 1つのISインターホンシステムを、1“ブロック”と定義する。
- 子機増設制御装置 (IS-RCU) に受話器付子機 (IS-RS) やカメラなしドアホン子機 (IS-SS) を接続して構成されたシステムもISインターホンシステムの1つとなる。
(ただし、このシステム内だけでは呼出・通話が機能しないため、IP制御装置 (IS-IPC) との接続が必要。)

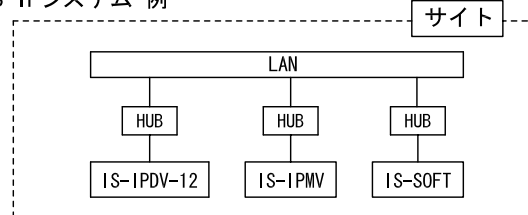
ISインターホンシステム 例



● IS-IPシステム

IP制御装置を使用せず、IP機器 (インターホン端末・ドアホン端末・インターホンアプリケーション (IS-SOFT)) を直接、同一LAN (IPネットワーク) に接続し構成されるシステム。

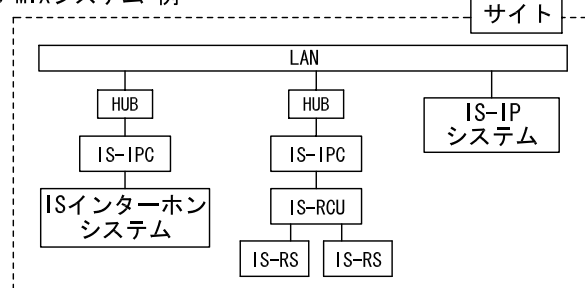
IS-IPシステム 例



● IS-MIXシステム (ISインターホンシステム+IS-IPシステム)

IP制御装置を使用して、ISインターホンシステム同士やIS-IPシステムを同一LAN (IPネットワーク) 内で連携させたシステム。

IS-MIXシステム 例



- ◆ 1つのIS-MIXシステム、IS-IPシステムを、1“サイト”と定義する。サイト間の通信も可能。
- ◆ 1サイトにつき、IP機器を最大32台 (IP制御装置の最大設置台数8台分を含む※) まで接続することができる。
※. ISインターホンシステムを最大8システム分 (8ブロック分) 接続することができる。

● サイト

IS-MIXシステムやIS-IPシステムをベースにした、同一LAN (IPネットワーク) 内で構成される組織を意味する。サイト内の代表機器やゾーンを使用して、サイト間で呼出やページングなどを行うことができる。